

H I V 早期発見支援講座 開催のお知らせ

- 1 目的 HIVに感染してから長時間が経過し、エイズを発症してから診断される症例が増加している。
発見の遅れは感染者自身の健康状態の悪化のみでなく、パートナーや、感染者が妊婦の場合、産まれてくる児への感染リスクにもつながるため、H I V感染の早期発見が重要とされている。
そのため、H I V専門医以外の地域の開業医や病院に勤務している医師に、早期発見への期待が高まっている。
以上の点から、H I V／エイズ診療の専門医より、H I V感染者がリスクを認知していない場合に「どのような問診・身体所見情報から検査を受けるメリットを説明するか」、また「検査結果に対して前向きな情報提供が可能か」等について学ぶことをねらいとする。
- 2 主催 厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策研究事業
H I V感染症の医療体制の整備に関する研究班
新潟大学医歯学総合病院 感染管理部
新潟県
- 3 共催 山梨県
- 4 テーマ 重症化するまえにH I V感染症に気づくために
～地域や他科での早期発見を支援しよう～
- 5 日時 平成22年2月6日(土) 午後1時から3時まで
- 6 会場 山梨県立中央病院 多目的ホール
(山梨県甲府市富士見1丁目1番1号 TEL055-253-7111(代))
- 7 対象者 開業医及び病院に勤務する医師
エイズ拠点病院及びエイズ診療協力病院等に勤務する医師 等
- 8 内容 (1)講義Ⅰ 座長 山梨大学肝疾患地域先端医療システム学 講師 坂本 穰 先生
演題：「山梨県におけるエイズ中核拠点病院の地域事情」
講師：山梨県立中央病院 内科主任医長 宮下義啓 先生

(2)講義Ⅱ 座長 山梨県立中央病院
総合周産期母子医療センター部長 寺本勝寛 先生
演題：「重症化するまえにH I V感染症に気づくために」
講師：国立国際医療センター戸山病院 エイズ治療・研究開発センター
臨床研究開発部長 菊池 嘉 先生
- 9 問い合わせ・申込み先
栃木県保健福祉部健康増進課 感染症・新型インフルエンザ対策担当(岡本)
TEL 028-623-3089 FAX 028-623-3920

ファックス送信用紙

送信先 028-623-3920

栃木県保健福祉部健康増進課

感染症・新型インフルエンザ対策担当 岡本 あて

HIV 早期発見支援講座参加申込書

申込締切：平成22年1月28日（木）

ふりがな

参加者氏名： _____

所属施設名： _____

所属部署名： _____

職 種： _____

電話番号：（職場・自宅）該当するところに○を付けてください。
